



ほりえ通信

第7号
2010年 冬号

発行 堀江そういち事務所

〒133-0057

江戸川区西小岩2-17-1-603

電話・FAX3658-8597

誠実第一！ ひとりのために！ 地域のために！



(平成21年12月1日 第4回定例会にて一般質問)

《ご挨拶》

このたび『ほりえ通信』をカラー印刷で刷新いたしました。

今まで以上に区政・区議会報告、そして私自身の活動報告をお伝えしてまいります。また、今日に至るまで、皆様には温かなご支援とご声援をいただき、心より感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただいたご要望やご相談について、日々全力で取り組ませていただいております。

今後も皆様のお声を区政にしっかり届け、お応えをしてまいります。今後ともよろしく願いたします。

平成21年 第4回定例会

平成21年11月26日より12月8日までの13日間にわたって第4回定例会が行われました。

JR小岩駅周辺の街づくり・多重債務者対策・薬物汚染問題・新たな熟年者住宅の推進について、一般質問をしました。

区長・教育長等より左記のように前向きな答弁を得ました。

質問

① JR小岩駅周辺西小岩通り地区街づくりについて

② 街づくりが事業仕分けで協議されたが、今後の街づくりについて

答弁

① 勉強会等で調整中、お互い納得いくまで話し合っていく。

② 財政上自治体だけで街の再開発ができる状況にない。交付金による事業は無駄ではない。掛け替えのない事業として進めていく。

質問

多重債務に陥った債務者を早期に債務整理に導く必要があるが、そのための相談場所、解決方法等の周知を含めた今後の取り組みは

答弁

広報等での周知はもとより、各部署の窓口で発見等を行い、債務解消に向けたあっせんや弁護士との紹介を行っているが、さらに今後は相談体制や消費者教育の充実を進める。

質問

薬物汚染対策について

① 学校教育での取り組みは
② 教育現場での指導体制の強化について

答弁

③ 治療後のサポート体制は
① 保健体育の授業だけでなく、学校薬剤師等による薬物乱用防止教室を開催している。

② 教員の研修機会を拡大し、指導力アップを図っていく。
③ 地区担当の保健師等により対応している。また、都薬物乱用防止指導員による啓発活動にも力を入れていく。

質問

東京モデルの活用を含めた少子高齢社会にふさわしい「すまい」の創造を

答弁

住宅施策と福祉施策の狭間のごころに東京モデルが踏み込んだことは、前進であると思っております。23区全体の課題として、今後とも前向きに探究していきたい。